

4. 各種手続きのオンライン化について

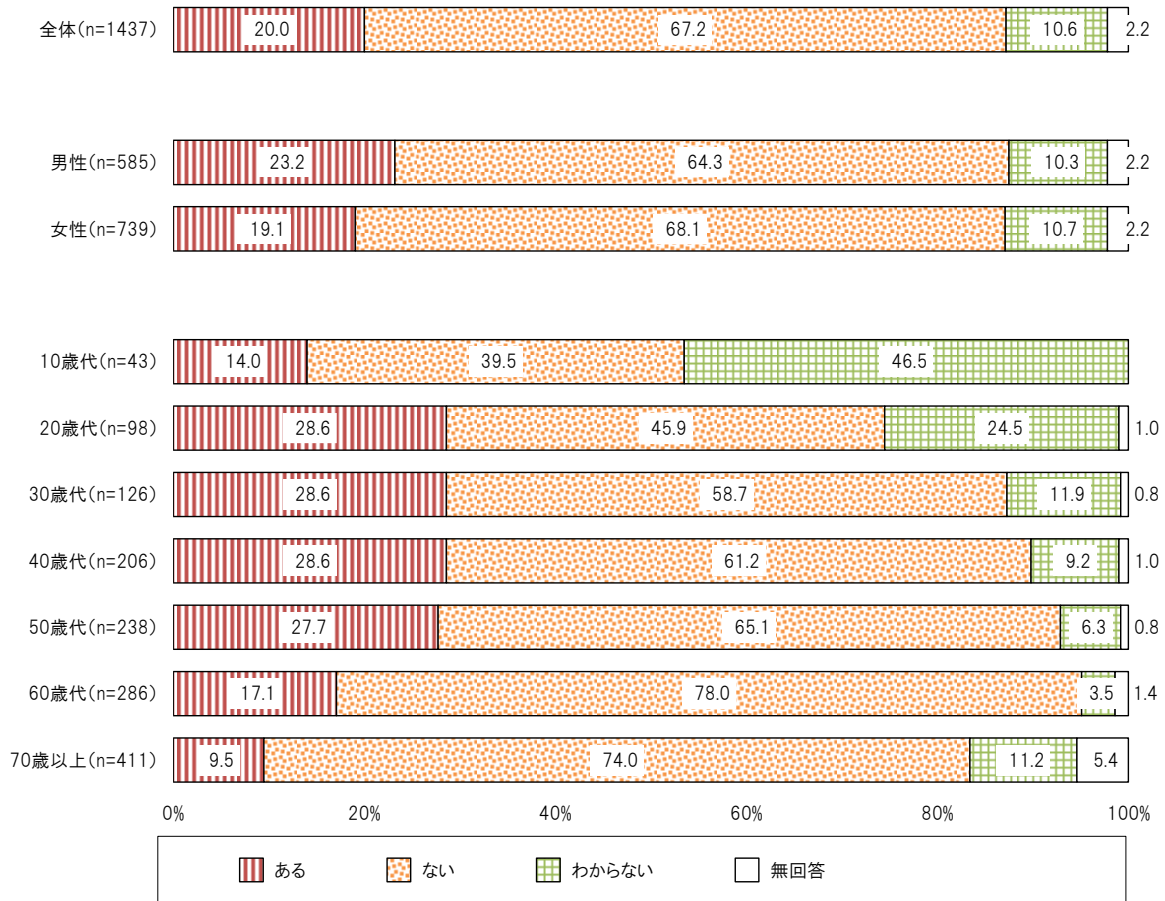
問 16 これまでに松阪市の各種手続きを電子申請（オンライン申請）でしたことはありますか。（〇は1つだけ）

全体では「ない」が67.2%で、「ある」が20.0%となっている。

性別にみると、「ある」の割合は男性の方が女性より4.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、「ある」の割合について、20歳代から50歳代までの年代では3割ほどと高くなっているが、70歳以上では9.5%と低くなっている。なお、10歳代では46.5%が「わからない」としている。

問16 各種手続きを電子申請でしたことがあるか



問 17 電子申請（オンライン申請）が普及するために必要なことは何だと思えますか。
（〇はいくつでも）

全体では「使いやすい電子申請の方法が整うこと」が 60.0%で最も高く、ついで「機器（パソコンやスマートフォン）操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること」が 46.4%、「職員による対面での支援や、窓口サービスの充実がすすむこと」が 31.0%となっている。

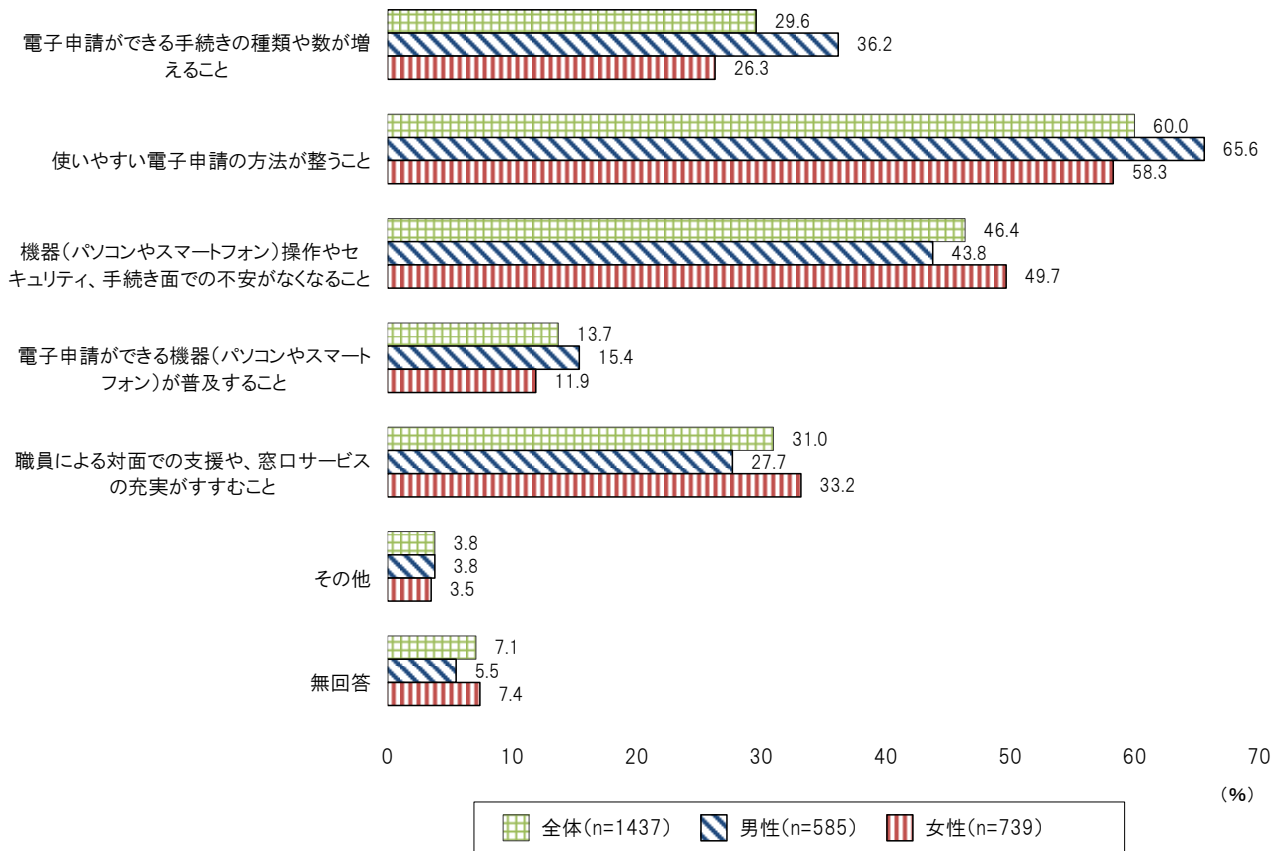
性別にみると、1 番目、2 番目に高い項目は男女とも同じで、「使いやすい電子申請の方法が整うこと」「機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること」であった。3 番目に高い項目は、男性では「電子申請ができる手続きの種類や数が増えること」、女性では「職員による対面での支援や、窓口サービスの充実がすすむこと」となっている。男女の間で差が大きかった項目は、「電子申請ができる手続きの種類や数が増えること」で 9.9 ポイント男性の方が高く、一方で、「機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること」で 5.9 ポイント女性の方が高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代でも「使いやすい電子申請の方法が整うこと」が 1 番目であった。また「機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること」はいずれの年代でも 2 番目もしくは 3 番目に入っている。10 歳代から 50 歳代までの年代では「電子申請ができる手続きの種類や数が増えること」が入ってきており、60 歳代、70 歳以上では「職員による対面での支援や、窓口サービスの充実がすすむこと」が入ってきている。

<年代ごとの上位3項目>

	1 番目		2 番目		3 番目	
10 歳代	使いやすい電子申請の方法が整うこと	67.4%	機器（パソコンやスマートフォン）操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること	55.8%	電子申請ができる手続きの種類や数が増えること	39.5%
20 歳代	使いやすい電子申請の方法が整うこと	67.3%	電子申請ができる手続きの種類や数が増えること	48.0%	機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること	44.9%
30 歳代	使いやすい電子申請の方法が整うこと	65.9%	電子申請ができる手続きの種類や数が増えること	53.2%	機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること	49.2%
40 歳代	使いやすい電子申請の方法が整うこと	69.4%	機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること	51.9%	電子申請ができる手続きの種類や数が増えること	46.6%
50 歳代	使いやすい電子申請の方法が整うこと	68.9%	機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること	55.9%	電子申請ができる手続きの種類や数が増えること	35.7%
60 歳代	使いやすい電子申請の方法が整うこと	63.6%	機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること	50.3%	職員による対面での支援や、窓口サービスの充実がすすむこと	42.3%
70 歳以上	使いやすい電子申請の方法が整うこと	44.8%	職員による対面での支援や、窓口サービスの充実がすすむこと	39.4%	機器操作やセキュリティ、手続き面での不安がなくなること	34.8%

問17 電子申請が普及するために必要なこと



問17 電子申請が普及するために必要なこと

